

## 議事録

1. 件名： 原子炉本体基礎の載荷試験に係る市場調査
2. 日時： 令和3年6月23日(水) 10:00～11:00
3. 場所： 原子力規制庁 会議室(web会議)
4. 出席者： 原子力規制庁  
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門  
日比野統括技術研究調査官、藤原技術研究調査官、高松技術参与

日立 GE ニュークリア・エナジー株式会社

原子力生産本部 原子力計画部 耐震計画グループ 主任技師 ほか1名  
原子力生産本部 原子力設計部 原子炉機器設計グループ 技師  
原子力技術本部 原子力事業開発部 チーフプロジェクトマネージャ  
原子力技術本部 原子力事業開発部 事業開発グループ 技師  
原子力営業本部 原子力第二部 部長代理

5. 要旨：  
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門では、地震に対するフラジリティ評価手法の高度化の検討の一環として、過去に大きな地震を経験した既設プラントの(取り替えの利かない)設備の耐震性に係る知見を拡充するための安全研究を計画している。  
当部門では、本安全研究において、鋼コンクリート製の原子炉本体基礎の復元力特性に係る知見の調査及び載荷試験を検討しており、その実行可能性に係る市場調査を実施した。  
内容は下記のとおり。
  - ① 知見調査の概要を規制庁側から説明した。
  - ② 想定する載荷試験の概要を規制庁側から説明した。
  - ③ 上述の実行可能性について議論した。
6. その他  
特になし